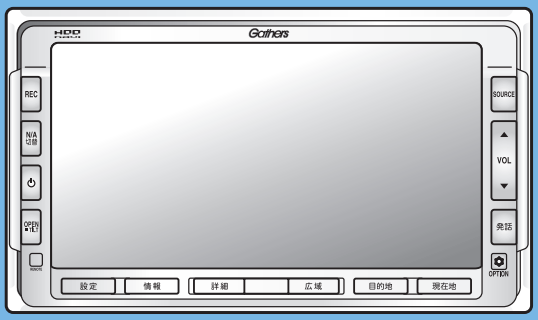
HONDA
The Power of Dreams

Hondaナビゲーションシステム 基本操作ガイド

Gathers
Honda Multi Car-AV System

デュアルサイズHDD ナビコンポ

VXH-072CV
VXH-072C



MAPCODE
COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT
DVD VIDEO
VICS
gracenote
MP3 ID3 TAG
MEMORY STICK TM
DOLBY DIGITAL
Atrac3
dts 2.0 CHANNEL
Plays Windows Media™

Honda Access

Honda Access

このたびは、Honda純正用品を
お買い上げいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書は、
ご使用のまえによくお読みいただき
大切に保管してください。

・当商品はHonda車専用です。商品の適用車種は販売店にご相談ください。適用車種以外の車に取り付けた場合の一切の責任は負えませんのでご承知おきください。
・Honda車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買い求めの販売店にご依頼ください。
・商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

本機（ナビゲーション）を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

■お客様のプライバシー保護のために…

・ハードディスクおよびメモリーに保存された個人情報を含む全てのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）を、本書に記載した内容に従って初期化（データの消去）するようにしてください。

■著作権保護のために…

・ハードディスクに保存された画像データ／音楽データ等（その他録音データ）を、本書に記載した内容に従って初期化（データの消去）するようにしてください。本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡（有償、及び無償）・転売いたしますと著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害等に関しては一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。
個人情報保護に関する弊社基本方針、及びナビゲーション地図に登録されております個人データのお取り扱いにつきましては下記アドレスのホームページをご覧下さい。

http://www.honda.co.jp/ACCESS/

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明の点はお買い求めの販売店へご相談ください。

本書は、ナビゲーションシステムおよびオーディオの取り扱いを説明しています。車両本体の取扱説明書と併せてお読みください。
本機をはじめてお使いになる場合は、最初に「基本操作ガイド」をお読みください。
仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を下記の表示で記載し、その危険性や回避方法を説明しています。これらは重要ですので、必ずお読みください。

⚠危険	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの
⚠警告	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
⚠注意	指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

⚠警告

事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管する

万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。そのままにしておくと、生命に危険を及ぼす場合があります。

⚠警告

テレビを見たりナビゲーションの操作をするために、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしない

車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

⚠警告

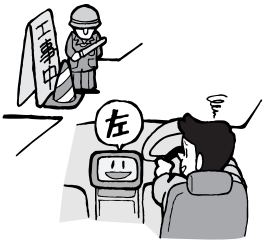
安全のため、運転者は走行中に操作しない

前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。

⚠警告

実際の交通規則に従って走行する

ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規則、道路標識に従って走行してください。



⚠注意

可動部などに手や指を挟まれないよう注意する

液晶パネル開閉時に手や指を入れると、けがの原因になることがありますので、差し込まないでください。

⚠警告

リアカメラシステムは、障害物等の確認のための補助手段として使用する

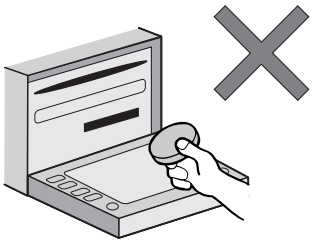
後退時には、直接後方の安全確認をしながら運転してください。

お願い

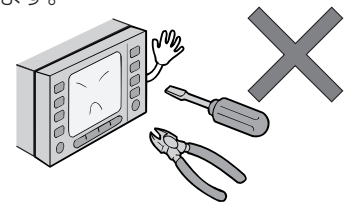
●エンジン停止中やアイドリング中に大きな音量で長時間ご使用になりますと、バッテリーが過放電となり、エンジンの始動ができなくなるおそれがあります。

●ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用してください。規定容量以上のヒューズや、ヒューズ以外のものを使用すると、故障の原因となります。

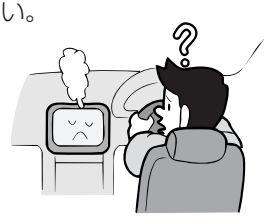
●ディスク挿入口等や操作パネル開閉部にコインなどの異物を差し込まないでください。また、ゴミ等異物を落とさないようご注意ください。故障の原因となることがあります。



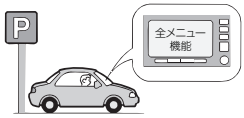
●当商品を分解したり改造しないでください。故障の原因となることがあります。

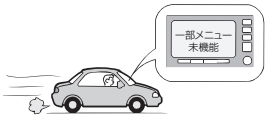


●画面が映らない、音が出ない、変な臭いがするなどの状態で使用しないでください。そのまま使用し続けると、故障したり煙が出てくるなど、修理不能になるおそれがあります。このようなときはただちに使用を止め、お買い求めの販売店にご相録ください。



●安全運転への配慮から、走行中に操作できない機能がありますので、走行中に表示されるメニューは、機能が制限されたものとなります。操作は、安全な場所に停車して行ってください。





お願い

●停車して操作するときは、停車禁止区域以外の安全な場所で行ってください。

●適切な音量でお聞きください。運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となることがあります。

●本機が動作中に、振動の激しい悪路や道路のつなぎ目などを走行すると、音飛びや映像乱れを起こすことがあります。

●ラジオやTV、FM多重の受信については、アンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により良好な受信状態を維持することが困難な場合があります。

●長時間、車を屋外に駐車する場合、真夏や真冬は車内の温度が極度に変化していますので、換気したり暖房したりして車内を適温にしてご使用ください。

●万一異常が発生したときは、お買い求めの販売店へご相談ください。

●バッテリー交換のときなど当商品への電源供給が止まると、メモリーした内容は消えてしまいます。

●表示用のディスプレイは、日差しの角度によっては反射光などで見えにくくなることがあります。

●本機の近くで強力な電気的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり、雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。

●操作パネルについて

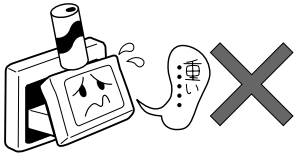
お願い

●操作パネルの開閉時または静止時に無理な力を加えたり、異常な使用をしないでください。

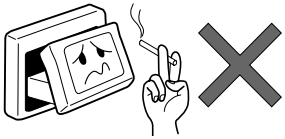
●操作ボタンや液晶表示部に強い衝撃を加えると、破損や変形など故障の原因になります。

●操作パネルが閉じるときに、指や異物などの障害物がある場合は、安全機構がはたらいて、自動的に止まります。操作パネルを再び動作させるには、障害物を取り除いた後、オープンボタンを押してください。

●操作パネルを傾けた状態でトレーの代わりに使用しないでください。また、操作パネルに衝撃を加えたりすると破損、変形などの故障の原因となります。



●操作パネルに、たばこの火などを触れないようにしてください。キャビネットや液晶表示部が変質、変形することがあります。



●非常に寒い時は、画面の動きが遅くなったり画面が暗くなったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

●操作パネルの液晶表示部に、小さな黒点や輝点が出ることがありますが、この黒点や輝点は液晶特有の現象で故障ではありません。

●操作パネルの液晶表示部表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

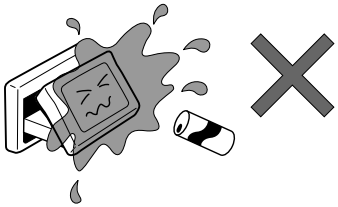
液晶表示部のお手入れについて

液晶表示部をお手入れするときは、ベンジンやシンナー、自動車クリーナーなどは使わないでください。変質する原因となります。

お手入れするときは、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。

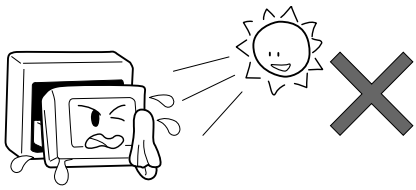
お願い

●お飲み物や、雨の日の傘などからの水滴で濡らさないでください。内部回路の故障の原因となります。



●操作パネルの角度を調整するときには、液晶表示部を手で押さえたり、荷重を加えないでください。故障の原因となります。

●夏期は車内温度が高くなることがありますので、車内の温度を下げてからお使いください。液晶表示部が正しく動作する温度は 0℃～ 60℃です。



●本体の取り扱いについて

お願い

●システムの動作中に、ケーブルの抜き差しは絶対におやめください。故障の原因となります。必ず車のエンジンスイッチを切ってから行ってください。

●バッテリー交換などで本機への電源供給が止まると、お客様が登録したメモリー内容が消えて、初期設定状態になります。その場合には、もう一度設定し直してください。
初期設定に戻るのは、FM/AM/TVチューナーのプリセットメモリーおよびチューナーエリア、音質および音量バランスなどオーディオ設定の一部と、操作パネルの角度設定などです。

取り扱い上のご注意

ナビゲーションについて

お願い

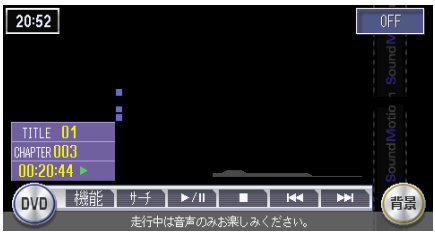
●バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、車のエンジンをかけた状態で行ってください。
●本機は高速CPUを搭載していますので、ケースが熱くなることがあります。使用中やエンジンを切った直後の取り扱いは、十分に注意してください。
●接続コードの取り付け、取り外しをする場合は、エンジンを切ってください。エンジンをかけた状態で作業すると、故障や誤作動の原因となります。

お知らせ

●購入後、はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったときは、現在地を測位するまで5分～ 15分ぐらいかかることがあります。また、通常お使いになっている場合でも、測位状況により測位するまで2分～ 3分程度かかることがあります。
●GPS情報は、受信状態や時間帯、米国国防総省による故意の衛星精度の低下により測位誤差が大きくなることがあります。また下記のような場合には、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。
・テレビの56チャンネル（UHF）を受信しているとき
・GPSアンテナの近くで、自動車電話や携帯電話を使っているとき
●提供されるVICS情報は、最新のものではない場合もあります。提供されるVICS情報は、あくまで参考情報としてご利用ください。
●ルート（経路）計算ができないときは、目的地を近くの主要な道路に移して計算してください。また、目的地までの距離などの条件によっても、計算できない場合があります。
●スマートキーが装着されている車では、スマートキーをナビゲーション本体に近づけると、ナビゲーション本体が動作しなくなる場合がありますので、十分に注意してください。

安全運転への配慮

●安全運転への配慮から、ナビゲーションは停車させていないと、一部の操作ができないようになっています。
●テレビなどの映像が表示されるのは、停車中だけです。テレビなどをご覧になるときは、必ず、車を停車させてお楽しみください。走行中は、音声のみを聴くことができます。



＜走行中の画面＞

ハードディスク（HDD）について

お願い

●本機の故障、誤作動または不具合によりハードディスクに保存されなかった場合のデータ、および消失したデータの保証はいたしかねます。あらかじめご了承ください。
●お客様自身によるハードディスクの取り外しは絶対におやめください。お客様の作業によりハードディスクのデータ消失、本機の誤作動、故障が発生した場合、当社はいっさいの保証を負いません。

お知らせ

●高温時、低温時は、ハードディスクの保護のため、動作を制限することがあります。
●MUSIC RACKの演奏・録音中に、振動の激しい悪路を走行すると音飛びを起こすことがあります。

DVD（VXH-072CVのみ）/CDプレーヤー部について

●車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機を使用するとDVD/CDディスクや光学部品が結露し、正常に動作しないことがあります。DVD/CDディスクが曇っているときは、やわらかい布でふいてください。光学部品が結露しているときは、1時間ほど放置しておくと結露が取り除かれます。

●DVD/CDを再生中に振動の激しい悪路を走行すると、音飛びを起こすことがあります。
●DVD/CDディスクをイジェクトした状態のまま走行しないでください。走行中の振動により、ディスクが落下する恐れがあります。

DVD（VXH-072CVのみ）/CDについて

本機が再生できるディスクは、次の通りです。

	マーク	記録内容	ディスクの大きさ	最長再生時間
DVDビデオ	DVD VIDEO	音声＋映像	12cm（DVD2層ディスクに対応）	片面ディスク約4時間 両面ディスク約8時間
音楽CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT	音声	12cm	約74分
			8cm※	約20分

※8cm CD（シングル）は、VXH-072Cのみ使用可能です。

形状

●ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。
●8cmCDは、VXH-072Cのみ使用可能です。VXH-072CVでは使用できません。

CD

●音楽CDは、COMPACT disc DIGITAL AUDIOマークのついたCDをご使用ください。
●CD-TEXTディスクを再生できます。
●CD-Extraディスクは、音楽CDとして再生できます。
●Super Audio CDは、ハイブリッドディスクのCD層のみ再生できます。
●MIX MODE CDは再生できません。
●CD-RWディスクは、ディスクを挿入してから再生がはじまるまで、通常のCDやCD-Rディスクより時間がかかります。
●CD-R、CD-RWディスクの取り扱いについては、ディスクの説明書きや注意書きを十分お読みください。
●ファイナライズしていないCD-R、CD-RWディスクは再生できません。
●コピーガード付きCDは、再生できない場合があります。
●音楽CDレコーダーで録音した音楽用CD-R、CD-RWディスクは、正常に再生できない場合があります。
●CD-R、CD-RWで記録されたディスクは、再生できない場合があります。

●PC（パソコン）で記録したディスクは、正しいフォーマットで記録されたものは再生できますが、アプリケーションソフトの設定や環境などによっては再生できない場合があります。（詳しくはアプリケーションソフトの発売元にお問い合わせください。）

DVD

●DVDビデオにはリージョン番号が設けられています。リージョン番号は「2」および「ALL」以外のDVDビデオディスクは再生できません。

●DVDビデオディスクによっては、一部の機能がご使用になれない場合があります。
また、一部のDVDビデオディスクにおいて、再生できない場合があります。

●ビデオモードで録画、ファイナライズしたDVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RWは、機器の仕様や環境設定、ディスクの特性、傷、汚れなどにより再生できない場合があります。
VRモードや、パケットライト方式で記録されたディスクは再生できません。
またDVD-RAM、ビデオCDの再生はできません。

●CPRM※対応ディスクに記録された映像は再生できません。
※CPRM：Content Protection for Recordable Media（記録メディア用著作権保護機能）

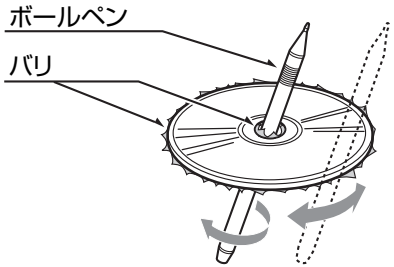
取り扱い上のご注意

●ディスク面にラベルを貼ったり、鉛筆やペンで文字などを記入しないでください。

●ディスク面には、傷や指紋をつけないように扱ってください。

●ディスクにセロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがした痕があるものは使用しないでください。そのままプレーヤー部に入れると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。

●新しいディスクには、周囲に「バリ」が残っていることがあります。このようなディスクを使用すると、動作しなかったり、音飛びの原因となります。バリのあるディスクは、ボールペンなどでバリを取り除いてからお使いください。



保管時のご注意

DVD/CDは、次のような場所には保管しないでください。

- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリの多い場所
- ●暖房の熱が直接当たる場所

お手入れ

- ●DVD/CDが汚れたときは、やわらかい布で、ディスクの内側から外側に向かって、よくふいてください。
- ●従来のレコードクリーナー液やアルコールなどは、使用しないでください。
- ●DVD/CD専用クリーナーを使用した場合は、よく乾燥させてからお使いください。

DVDビデオディスクに表示されているマークの意味

DVDビデオディスクのタイトル面やパッケージには、以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークは、そのディスクに記録されている映像または音声のタイプ、使える機能を表しています。

	音声の数
	字幕の数
	アングルの数
	画面サイズ（アスペクト比：横と縦の比率）の種類
	再生可能な地域番号。日本で再生できる番号は、「ALL」と「2」です。(または「2」を含むもの) ディスクのリージョン番号は、ディスクのジャケットに表記されているマークを確認してください。

ディスクの操作について

DVDビデオディスクでは、ディスク製作者の意図により、特定の操作を禁止しているものがあります。また、メニュー操作や、再生中に対話形式の操作が可能なディスクでは、タイトル／チャプターの構成上リピートなど一部の操作ができないことがあります。

映像信号方式について

本機は、日本でテレビ放送に使われているNTSC方式の映像信号が記録されたDVDビデオディスクに対応しています。

著作権について

●ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは、法律により禁じられています。

ディスクの構成について

DVDビデオ

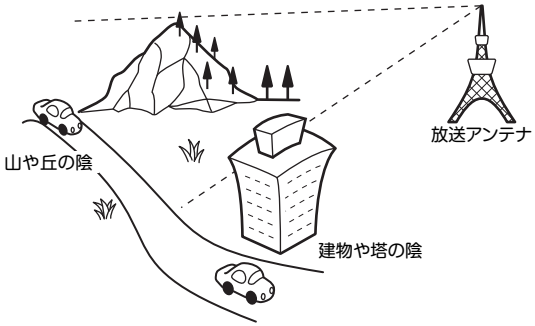
DVDビデオでは内容をタイトルという単位で分け、さらにタイトルをチャプターという単位で分けています。映画などは、１つの作品が１つのタイトルとなっており、場面ごとにチャプターで分けられています。
カラオケディスクは、1曲が1タイトルとなっています。
上記のような構成になっていないディスクもありますので、スキャン機能を使用する際は、構成の違いにご注意ください。

CD

CDはディスクをトラックという単位で分けています。
一般的には、1曲が1つのトラックに対応していますが、トラックがさらにインデックスという単位で分けられている場合もあります。

テレビ放送の受信について

●テレビ放送を受信する場合、家庭用のテレビアンテナは最適な向きに固定できますが、車は移動するため、建物や山などの障害物に影響されて、電波の強さが変わり、受信状態が悪くなることがあります。
●放送エリアから離れると、電波が弱くなり、受信状態が悪くなります。
また、VHFをブースターで受信する地域およびUHF放送局や地方局は、放送電波の出力が小さいため、数kmの移動で受信状態が悪くなることがあります。
●電車の架線や高圧線、信号機などの外部要因により、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。



ワイド画面について

ワイドテレビは、各種画面モード切り替え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差ができます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。
地上デジタル放送では、デジタル放送用のチャンネルが必要なため、一部地域においてUHF放送のチャンネル変更が順次実施されています。

本書の構成

基本的な操作や機能などを紹介しています。
さらに詳しい内容は、「取扱説明書」をご覧ください。

各部の名称と働き（最初に覚えてください）

各ボタンの名称と機能、タッチパネル上のキーの名称など、本機に関して最初に覚えておいていただきたいことを説明しています。

ナビゲーションを使ってみよう

目的地設定の操作方法やルート誘導中の画面表示など、ナビゲーション機能を使う上でまず知っておいていただきたいことを説明しています。

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

MUSIC RACKやCD、DVDビデオ、MP3など、本機で楽しめるさまざまな音楽ソースの操作方法を説明しています。

覚えてほしい操作

画面に表示されるコントロールバーの操作や文字入力など、本機のさまざまな機能を使いこなすために知っておいていただきたいことを説明しています。

さらにこんなこともできます

カーナビの便利な機能を紹介しています。詳しい操作については、各項目に記載されている参照先のページをご覧ください。

本書の見方

本書は、デュアルサイズHDDナビコンポ「VXH-072CV」と「VXH-072C」の説明を併記しています。各機種で異なる機能については本文中に機種名を記述していますが、画面表示などが一部記載と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

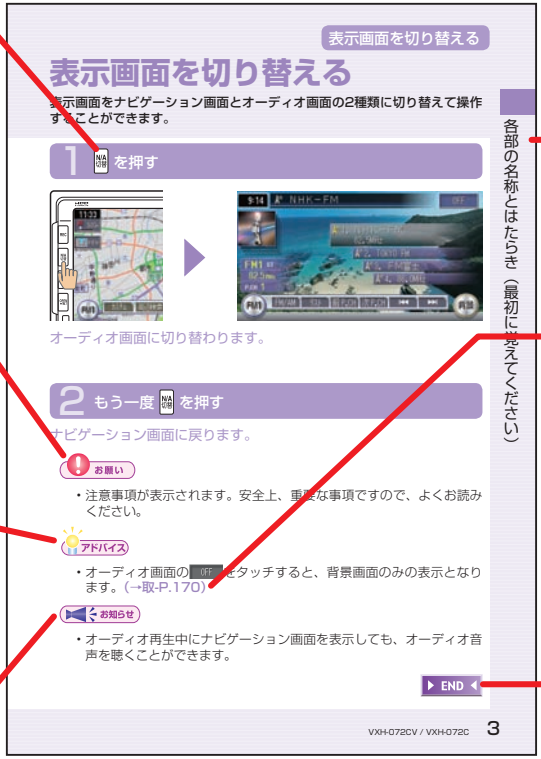
本書は、以下のサンプルページのスタイルを基本に作られています。
本書をお読みになる前に、よく理解しておいてください。

ボタン
操作パネル上のボタンを表します。

お願い
お車や本体のために必ず守っていただきたいことです。

アドバイス
操作をする上で、本機を使いこなすためのアドバイスです。

お知らせ
操作の前に注意していただきたいことや、知っておいていただきたいことです。



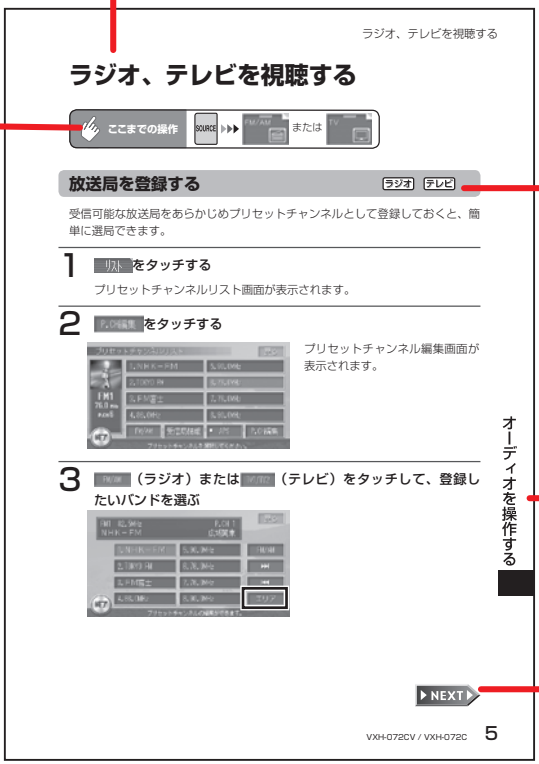
インデックス
章の内容を示すインデックスです。

参照ページ
参照先のページ数を示しています。取扱説明書を参照させている場合は、**取-P.XX** と表記しています。

END
操作の終わりを表します。

タイトル
タイトルを表します。主に各操作方法で構成されています。

アイコン
画面上に表示されるキーを表します。



ソース名
この操作が適用できるソースを表します。

インデックス
章の内容を示すインデックスです。

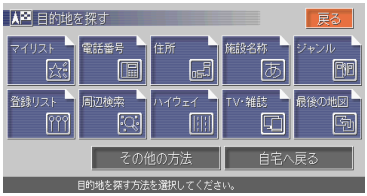
NEXT
操作手順や説明が次ページに続くことを表します。

ドライブを楽しめる機能がいっぱい（機能紹介）

① さあ出発!目的地を設定しよう

行きたい場所をすばやく見つけることができる豊富な検索機能。

目的地メニュー（→取-P.46）



② 都市高速入口。高低差も感知!

高精度ジャイロ搭載だから傾斜などの高低差もすぐに感知･判別。

③ スクエアビュー描画で快適ドライブ

複雑な都市部の街並などを、リアルな3D_CGで表示。

⑦ さあ、安全運転で自宅へ帰りましょう

簡単操作で自宅までのルートが設定できます。
さあ、ゴールを目指して安全運転。

休日に家族で海へお出かけ。家を出るその時から目的地までの道のりはもちろん、
帰宅するまですべての移動空間を快適空間に。
快適なドライブシュミレーションへご案内いたします。

④ お気に入りのCDを録音

お気に入りのCDを聴きながら、ハードディスクへ自動録音(MUSIC RACK)。(→取-P.221)

⑤ SAでトイレ休憩

SA／PAに近づくと施設の情報を表示(SA/PA情報表示)。(→取-P.26)

⑥ 目的地に到着

駐車場が満車。こんなときはすぐに次の駐車場を探します(駐車場リレー検索)。(→取-P.70)

目次

安全にお使いになるために …… 2
取り扱い上のご注意 …… 10
本書の構成 …… 17
本書の見方 …… 18
ドライブを楽しめる機能がいっぱい（機能紹介） …… 20
早わかり一覧 …… 24

各部の名称とはたらき（最初に覚えてください）… 38
ボタンの名称とはたらき …… 38
電源をON/OFFする …… 41
オーディオをON/OFFする …… 42
画面をON/OFFする …… 43
操作パネルを開閉する …… 44
操作パネルの角度を調節する（チルト機能） …… 45
表示画面を切り替える …… 46
音量を調節する …… 47
表示画面の見かた（現在地の地図画面） …… 48
タッチパネルで操作する …… 50

ナビゲーションを使ってみよう …… 52
まずは、自宅を登録しよう …… 52
次に、目的地を設定しよう …… 60
施設名称を入力して目的地を設定する…… 60
地図をスクロールして目的地を設定する…… 63
それでは、ナビゲーションスタート！ …… 65
さあ！安全運転で出かけましょう！ …… 68
自宅（目的地）までのルートを確認できます…… 69
見やすいルート誘導中の画面表示…… 70
親切・安心なルート誘導中の音声案内…… 74
ルートを外れてもオートリルートで再検索…… 76
細い道でもらくらく案内…… 77

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう …… 78
ソースを切り替えましょう …… 78
メディアの出し入れ …… 80
DVDやCDを入れる…… 80

DVDやCDを取り出す…… 81
メモリースティックを入れる…… 82
メモリースティックを取り出す…… 84
ラジオを聴こう …… 86
DVDビデオを観よう（VXH-072CVのみ） …… 87
CDを聴こう …… 88
MUSIC RACK®を聴こう …… 89
メモリースティックの音楽を聴こう …… 90
テレビを観よう …… 91
道路交通情報を聞く …… 92

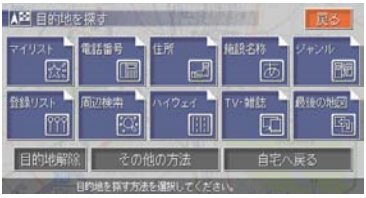
覚えてほしい操作…… 94
メニューを操作する …… 94
メニューの種類…… 94
スタートメニューを表示する…… 97
コントロールバーを表示する…… 98
地点メニューを表示する…… 100
文字の入力方法 …… 102
文字を入力する…… 102
入力する文字の種類を切り替える…… 108
入力した文字を訂正する…… 109
リストの操作方法 …… 112
リスト画面の種類…… 112
リストを送る…… 113
タブでリストを飛ばす…… 114
リストを絞り込む…… 115
リストを並べ替える…… 119
リストの表示方法を変える…… 120

さらにこんなこともできます…… 122
便利な機能 …… 122
マップクリップ®でスムーズに到着 …… 122
TV・雑誌の情報を検索 …… 122
メモリースティックをフルに活用…… 123
ボイスコントロールで安全運転…… 123
ETC連動で安心ドライブ …… 124
渋滞情報をすばやくキャッチ…… 124
フロントカメラ／コーナーカメラで視野拡大
（VXH-072CVのみ・別売）…… 125
リアカメラシステムで楽々駐車（別売）…… 125
リアモニターでみんなenjoy（別売） …… 126
簡単リモコン操作（別売）…… 127

早わかり一覧

目的地選択メニュー

目的地を探す画面



マイリスト マイリストで探す画面

→取-P.48

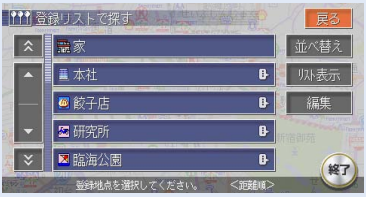
電話番号 電話番号で探す画面

→取-P.49

ジャンル ジャンルで探す画面

→取-P.57

登録リスト 登録リストで探す画面

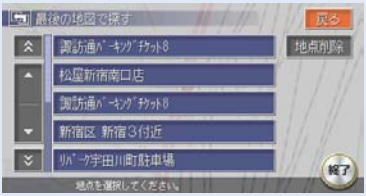


→取-P.61

TV・雑誌 TV・雑誌の情報で探す画面

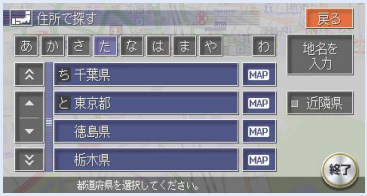
→取-P.78

最後の地図 過去に設定した目的地で探す画面



→取-P.82

住所 **住所で探す画面**



→取-P.50

施設名称 **施設名称で探す画面**

→取-P.53

周辺検索 **周辺検索で探す画面**

→取-P.64

ハイウェイ **ハイウェイの施設で探す画面**

→取-P.73

その他の方法 **その他の方法で探す画面**

→取-P.83

自宅へ戻る …自宅を目的地として設定できます。（→取-P.47）

目的地解除 …目的地を解除できます。（→取-P.107）

情報メニュー

情報メニュー画面

FM VICS VICSメニュー画面

→取-P.141

交通情報 交通情報画面

→取-P.147

ビーコン ビーコンメニュー画面※1

→取-P.145

ETC ETCメニュー画面※2

→取-P.157

VICS設定…VICSの各種設定ができます。(→取-P.263)

■ 高速道交通情報 ■ 一般道交通情報…高速道路や一般道路のVICS情報を表示できます。(→取-P.136)

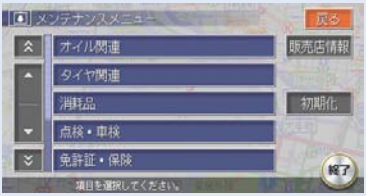
HDD情報

ハードディスク情報画面

→取-P.148

メンテナンス

メンテナンスメニュー画面



→取-P.149

QQコール

QQコール画面

→取-P.163

※1　ビーコン情報を表示するためには別売の「VICS光・電波ビーコンユニット」が必要です。

※2　ETC情報を表示するためには別売の「ETC車載器」が必要です。

SOURCE選択メニュー

SOURCE選択画面

FM/AM ラジオ画面

→取-P.169

DVD/CD DVDビデオ※1／CD再生画面

→取-P.182、取-P.202

M.STICK MP3/WMAファイル再生画面※1

→取-P.202

TV テレビ画面※2

→取-P.169

※1　VXH-072CVのみ
※2　テレビやVTRを見ることができます。VTRは別売です。

MUSIC RACK再生画面

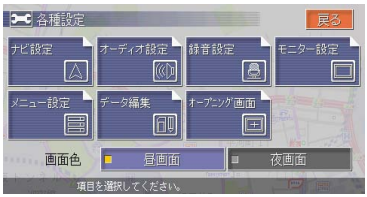
→取-P.221

マイアルバム再生画面

→取-P.221

設定メニュー

設定メニュー画面



ナビ設定 ナビゲーション設定画面

→取-P.246

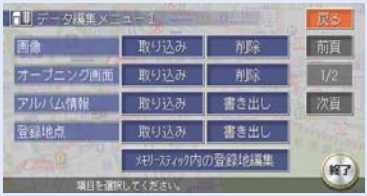
オーディオ設定 オーディオ設定画面

→取-P.280

メニュー設定 メニュー設定画面

→取-P.296

データ編集 データ編集メニュー画面



→取-P.342

昼画面 夜画面…画面を、昼画面と夜画面に切り替えることができます。
→（取-P.287）

録音設定画面

→取-P.218

モニター設定画面

→取-P.292

オープニング画面設定画面※

→取-P.300

※ オープニング画像を本機に取り込まないと表示されません。

ナビゲーションコントロールメニュー

ナビゲーションコントロールバー

カスタム カスタムメニュー画面

よく使う機能を登録し、呼び出すことができます。 →取-P.270

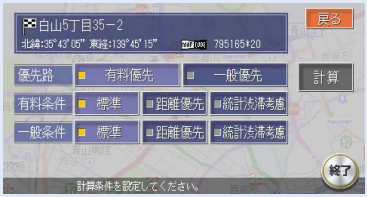
周辺検索 周辺検索メニュー画面

現在地や目的地周辺、地図表示先周辺の施設を探せます。 →取-P.64

経路情報 経路情報メニュー画面

目的地の確認などができます。 →取-P.112

自宅 計算条件設定画面



自宅へ帰るルートの計算条件を設定します。 →取-P.93

●ルート設定時

●ルート未設定時

地点登録 地点を登録

現在表示されている地点を登録リストに登録できます。 →取-P.120

ルート ルートメニュー画面

ルートの再計算や編集、ルート確認などができます。 →取-P.94

オーディオコントロールメニュー

オーディオコントロールバー

FM1 ラジオ

→P.86

DVD DVDビデオ※1

→P.87

MY マイアルバム

→P.89

MS メモリースティック（MP3）※1

→P.90

※1　VXH-072CVのみ
※2　別売

オーディオコントロールメニューの詳しい操作方法は、
「オーディオ操作早わかり一覧」（→取-P.166）をご覧ください。

CD CD ／ MP3※1 ／ WMA※1

→P.88、P.90

MR MUSIC RACK

→P.89

TV1 テレビ／ VTR※2

→P.91

TI 交通情報

→P.92

地点メニュー

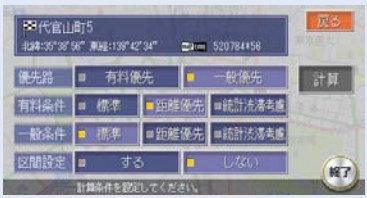
地点を探す
(→P.100)

地点メニュー画面

ここまでを計算 ルート案内画面

表示地点を目的地としてルート案内が開始されます。 →P.100

計算条件 計算条件設定画面



ルート誘導の計算条件を設定できます。 →取-P.93

経由地追加 ルート編集画面

表示地点を経由地として追加できます。 →取-P.102

位置調整 位置修正画面

表示されている位置を移動できます。 →取-P.105

駐車場ニアピン **駐車場ニアピン設定画面**

表示地点に近い駐車場を設定できます。 →取-P.69

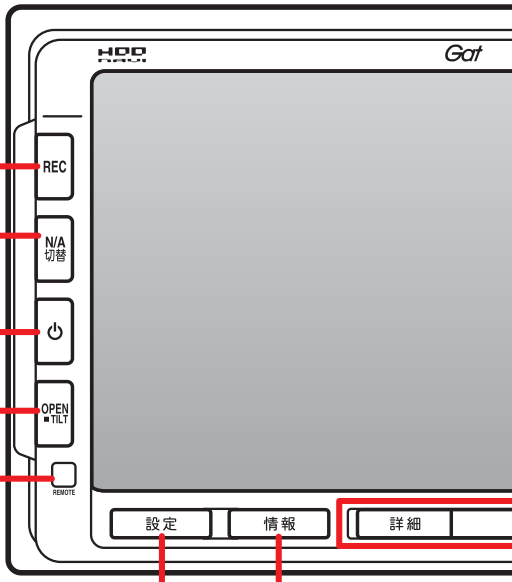
地点登録 **地点を登録**

現在表示されている地点を登録リストに登録できます。 →取-P.121

バーコード …2次元バーコード（QRコード）を携帯電話で撮影することにより、地図情報を見ることができます。（→取-P.161）

ボタンの名称とはたらき

●操作パネル部



REC RECボタン

MUSIC RACKへの録音を開始/停止するときに押します。（→取-P.219）

N/A切替 N/A切替ボタン

ナビゲーション画面とオーディオ画面を切り替えるときに押します。（→P.46）

⏻ PWR（POWER）ボタン

オーディオのON/OFFとディスプレイのON/OFFをするときに押します。（→P.42、43）

OPEN ■TILT 開/閉ボタン

ディスプレイの開閉と角度調節を行うときに押します。（→P.44、45）

REMOTE リモコン受光部

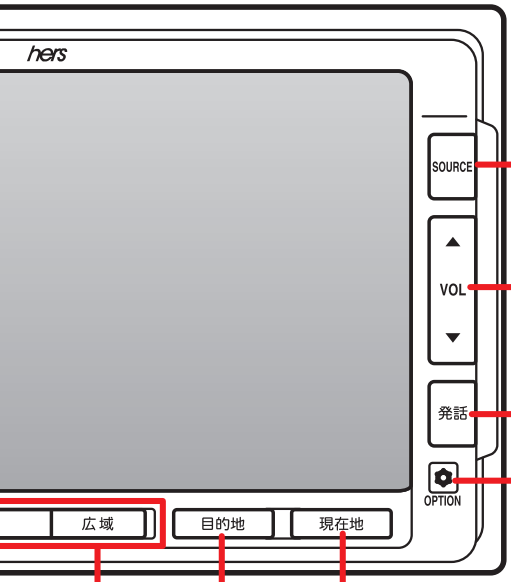
別売のリモコンからの信号を受信する場所です。

設定 設定ボタン

各種設定を行うための設定メニューを表示するときに押します。（→取-P.246）

情報 情報ボタン

VICSなど、各種情報を見るための情報メニューを表示するときに押します。また、押し続けることでオートアンテナの上げ下げができます。（→取-P.136）



SOURCE
SOURCEボタン
オーディオのソースを切り替えるためのSOURCE選択メニューを表示するときに押します。（→P.78）

VOL
VOLボタン
音量を調節するときに押します。（→P.47）

発話
発話ボタン
対話形式による音声操作をするときに押します。（→取-P.330）

OPTIONボタン
割り当てた機能の変更や切り替えをするときに押します。（→取-P.277）

現在地
現在地ボタン
現在地の地図画面を表示するときに押します。（→取-P.15）

詳細 広域
詳細／広域ボタン
地図の表示スケールを切り替えるときに押します。押し続けると縮小／拡大を細かく切り替えることができます。（→取-P.16）

目的地
目的地ボタン
行き先を設定するための目的地メニューを表示するときに押します。（→取-P.46）

●本体

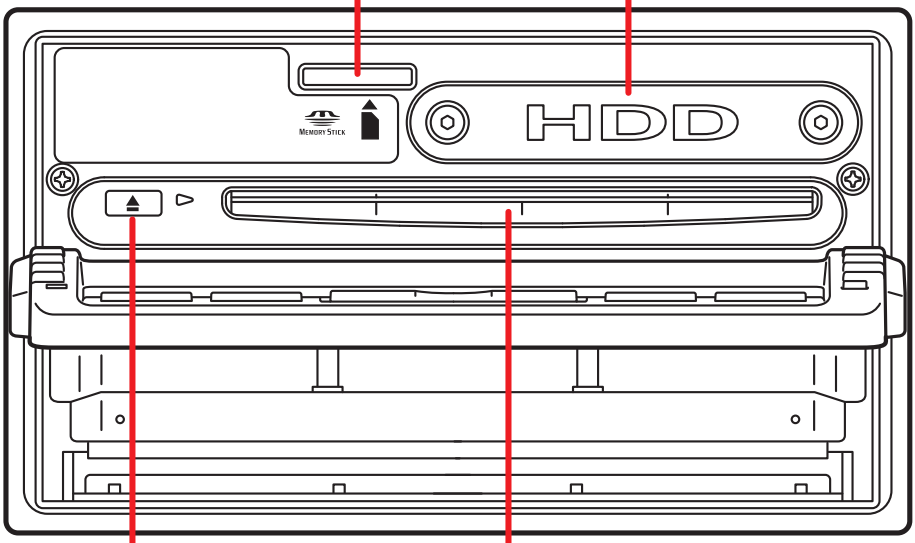
メモリースティック挿入口

メモリースティックを挿入する場所です。(→P.82)
メモリースティックを取り出すときは、メモリースティックを押します。(→P.84)

ハードディスク

お願い

本機は専用ハードディスクを使用していますので、お客様ご自身でのハードディスクの取り外しは絶対におやめください。



⏏ DVD/CDイジェクトボタン

挿入されているDVDやCDを取り出すときに押します。(→P.81) DVDやCDが挿入されている場合は、⏏マークが点灯します。

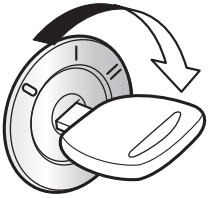
DVD/CD挿入口

DVDやCDを挿入する場所です。(→P.80)

電源をON/OFFする

イグニッションキーを「ACC」か「ON」にすると電源がONになります。

1 エンジンをかける



電源がONになります。オープニング画面が表示された後、現在地の地図が表示されます。

2 エンジンを止める

電源がOFFになります。

END

オーディオをON/OFFする

1 PWR（POWER）を押す

オーディオ操作キー

オーディオが「OFF」になり、オーディオ操作キーがOFFになります。

2 もう一度 PWR（POWER）を押す

オーディオがONになります。

お知らせ

- オーディオOFF時でも、ナビゲーションの音声案内は出力されます。

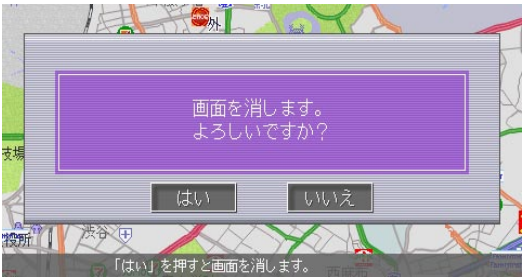
END

画面をON/OFFする

1 PWR（POWER）を約2秒以上押し続ける

確認のメッセージが表示されます。

2 はい をタッチする



画面がOFF（非表示）になります。

3 もう一度 PWR（POWER）を押し続ける

画面がONになります。

お知らせ

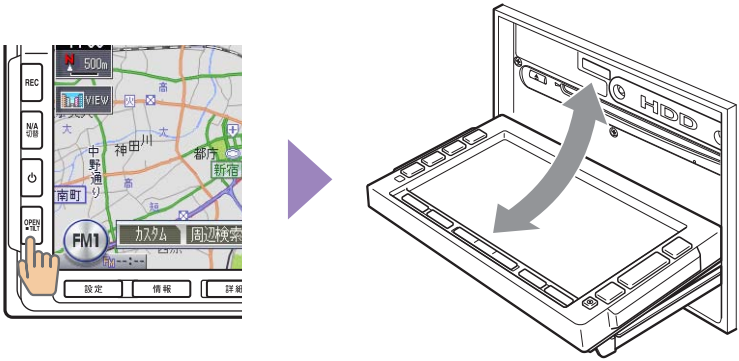
- 画面をOFFにしてエンジンを切った場合、次にエンジンをかけたときに画面はON（表示）になります。
- 画面がOFFのときに、画面をタッチするか、現在地、情報、設定、REC、SOURCE、目的地、発話、N/A切替のどれかを押すと、画面が表示されます。

END

操作パネルを開閉する

CDやDVD（VXH-072CVのみ）、メモリースティックなどを利用するときは、操作パネルの開閉が必要になります。

1 OPEN/TILT を押す



操作パネルが開きます。

2 もう一度 OPEN/TILT を押す

操作パネルが閉じます。
しばらく開けた状態にしていると、操作パネルが自動的に閉まります。

お願い

- 操作パネルの開閉時に無理な操作や異常な使用をしないでください。また、機構部に指を近づけないでください。挟まれてケガの原因となることがあります。

お知らせ

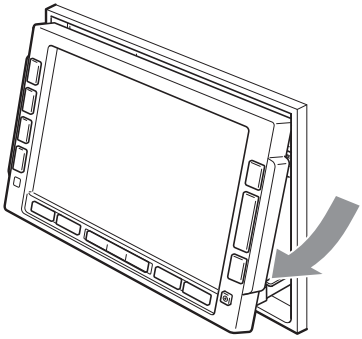
- 操作パネルが開いた状態では、タッチパネルは操作できません。

END

操作パネルの角度を調節する（チルト機能）

操作パネルの角度を、見やすい角度に調節できます。調節できる角度は0°～30°の範囲です。

1 OPEN/TILT を約2秒以上（ピピッと音がするまで）押し続ける



操作パネルが移動しはじめます。

2 止めたい位置まで移動したら OPEN/TILT から指を離す

操作パネルが止まります。
操作パネルの角度を戻す場合は、操作パネルの角度を30°にした後、再度 OPEN/TILT を押し続けてください。

お願い

- 操作パネルの角度調節時に無理な操作や異常な使用をしないでください。また、機構部に指を近づけないでください。挟まれてケガの原因となることがあります。

お知らせ

- 角度を調節した後は、操作パネルを開閉しても調節した角度に戻ります。

END

表示画面を切り替える

表示画面をナビゲーション画面とオーディオ画面の2種類に切り替えて操作できます。

1 N/A切替 を押す

オーディオ画面に切り替わります。

2 もう一度 N/A切替 を押す

ナビゲーション画面に戻ります。

お知らせ

- オーディオ再生中にナビゲーション画面を表示しても、オーディオ音声を聴くことができます。

END

音量を調節する

オーディオの音量を調節できます。

1 VOL を押す

音量表示
音量が数字とバーで表示されます。

▲：音量が大きくなります。
▼：音量が小さくなります。

アドバイス

- VOL を押し続けると、音量が連続して変化します。
- 音声案内の音量調整については、「音と音声設定」（→取-P.261）をご覧ください。

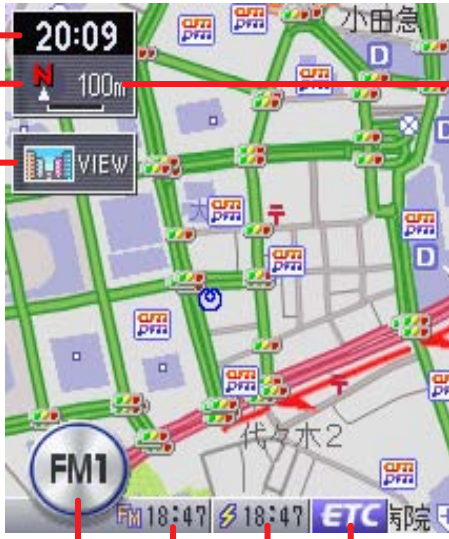
お知らせ

- DVDモード（VXH-072CVのみ）中は、DVD専用の音量値が使用されます。ラジオやCDなどほかのソースを再生中に調整した音量は、DVDモードに切り替えるとDVD専用の音量に変わり、ラジオなどに戻ると元の音量で再生されます。

END

表示画面の見かた（現在地の地図画面）

エンジンをかけると現在地の地図画面が表示されます。
地図画面に表示されるボタンやマークなどについて説明します。



現在時刻または日付

GPS信号を基に時刻または日付を表示します。
・任意の時刻には変更できません。
・現在時刻は12時間/24時間の切り替えが可能です。

方位マーク

地図の方位を表示します。タッチすると地図の表示方向が変わります。（→取-P.19）
また、GPSの測位状態を表示します。

VIEWキー

タッチすると地図の表示方法を変更できます。（→取-P.21）

オーディオ操作キー

（→P.98）

VICS情報提供時間（FM多重放送）

ETC車載器接続情報[※2]

VICS情報提供時間（ビーコン[※1]**）**

スケール表示

自車位置マーク

ナビゲーション操作キー
(→P.98)

※1　別売のビーコンユニット接続時
※2　別売のETC車載器接続時

GPS測位状態表示について

方位マークの周りに表示される点は、GPSの測位状態を表しています。

GPS衛星4個以上の電波を受信して現在地を三次元で測位しているときは点が4個表示されます。

GPS衛星3個からの電波を受信して現在地を二次元で測位しているときは点が3個表示されます。

タッチパネルで操作する

本機の操作パネルは、指先で触れるだけで操作ができるタッチパネル形式を採用しています。タッチできる場所は以下のようになっています。

リスト画面

地図画面

キータッチ

メニューなどに表示されるキーをタッチすると、キーに表示されている内容を実行するための画面を表示します。

アイコンタッチ

地図画面上に常に表示されているアイコンをタッチすると、地図画面の表示方法などを変更できます。

リストタッチ

選択項目が多い場合はリスト表示されますので、項目を選択してタッチすることにより、絞り込むことができます。

地図画面タッチ

地図画面をタッチすることにより、地図が移動（スクロール）します。
※ 3D地図の場合は、回転のみとなる場合があります。

お願い

- タッチパネルに保護シートやシールを貼らないでください。操作を検出できなくなることがあります。

アドバイス

- リストが多いときなどは、▲、▼をタッチするとリストをスクロールできます。⏫、⏬をタッチすると、画面（ページ）単位でリストをスクロールできます。

まずは、自宅を登録しよう

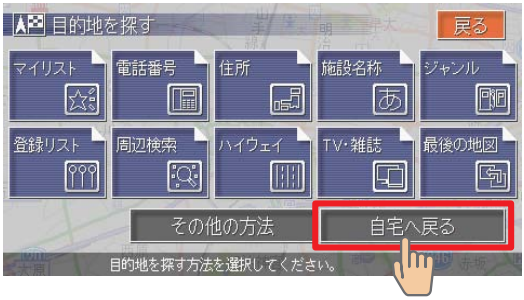
初めて使う場合は、まず自宅の場所を登録しておきましょう。
ここでは、自宅の住所を入力して自宅を登録する方法について説明します。

1 エンジンをかける

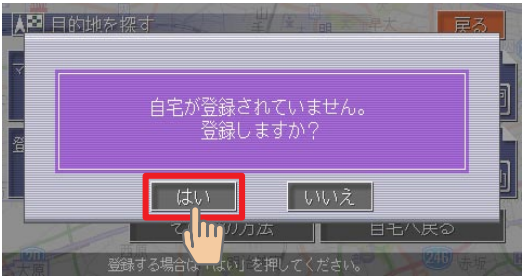
本機の電源が入ります。
オープニング画面が表示された後、現在地の地図が表示されます。

2 目的地 を押す

3 自宅へ戻る をタッチする



4 はい をタッチする



5 住所 をタッチする

今いる場所が自宅の場合は、地図から をタッチして、手順12へ進んでください。

アドバイス

・電話番号などの方法で探すこともできます。詳しくは、「目的地を探す」（→取-P.45）をご覧ください。

NEXT

6 都道府県を選択してタッチする

目的の都道府県が表示されていない場合は、都道府県の頭文字（あ〜わ）をタッチし、次に目的の都道府県が表示されるまで▲、▼（または≪、≫）をタッチしてください。

アドバイス

- ▲、▼をタッチすると、リストを1行ずつ送ります。また≪、≫をタッチすると、リストを1ページずつ送ります。リスト画面の詳細については、「リストの操作方法」（→P.112）をご覧ください。
- 近隣県をタッチして、現在地近隣の都道府県から探すこともできます。（→P.117）
- MAPをタッチすると、選択中の場所の地図と地点メニューを表示します。
- 地名を入力をタッチして、地名から探すこともできます。（→取-P.52）

7 市区町村を選択してタッチする

目的の市区町村が表示されていない場合は、市区町村の頭文字（あ〜わ）をタッチし、次に目的の市区町村が表示されるまで▲、▼（または≪、≫）をタッチしてください。

アドバイス

- ◀ ▶をタッチすると、行（あ行、か行、さ行・・・）が切り替わります。リスト画面の詳細については、「リストの操作方法」（→P.112）をご覧ください。

8 地域を選択してタッチする

アドバイス

・選びかたは、市区町村と同じです。

9 番地入力 を選択してタッチする

アドバイス

・番地と号はリストから選択することもできます。

NEXT

10 番地と号を入力する

アドバイス

・番地と号を直接入力する場合は、番地と号の間にハイフン（－）を必ず入力してください。

11 決定 をタッチする

入力した番地・号の場所の地図が表示されます。

12 検索結果の内容を確認し、決定 をタッチする

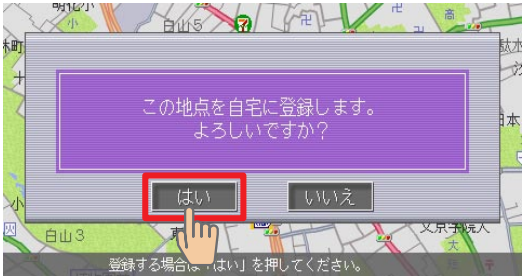
設定した場所の中心（⊹）付近の地図が表示されます。

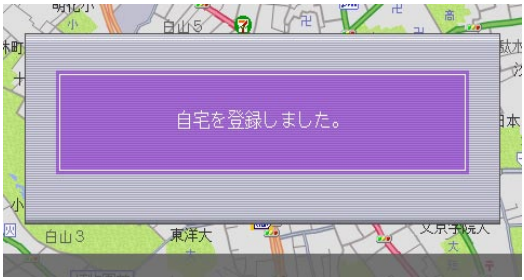
アドバイス

- 表示された場所の中心がずれている場合は、**「地図をスクロールして目的地を設定する」（→P.63）**の手順2を参照して調整してください。

NEXT

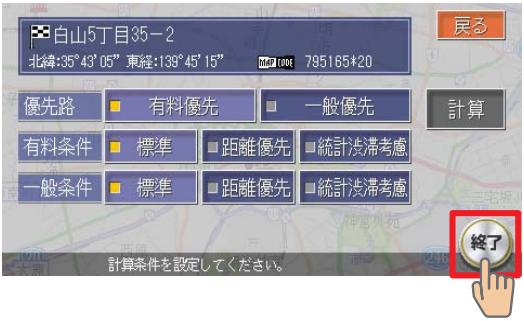
13 はい をタッチする





自宅の場所が登録されます。

14 終了 をタッチする



アドバイス

・自宅が登録された後は、計算条件を選択する画面が表示されますが、終了をタッチして、地図画面に戻してください。

END

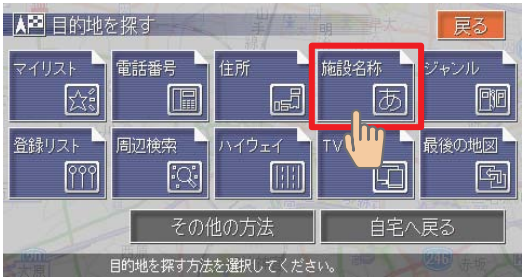
次に、目的地を設定しよう

ここでは、施設名称を入力して探す方法と地図をスクロールして探す方法について説明します。

施設名称を入力して目的地を設定する

1 目的地 を押す

2 施設名称 をタッチする



3 施設名称を入力し、決定 をタッチする

アドバイス

- 文字入力の詳細については、「文字の入力方法」（→P.102）をご覧ください。

4 目的の施設を選択してタッチする

アドバイス

- 文字抽出、ジャンル、エリア、並べ替えをタッチして、リストを絞り込むことができます。（→P.115）

NEXT

5 ここまでを計算 をタッチする

目的地が設定され、ルート誘導が開始されます。

END

地図をスクロールして目的地を設定する

1 画面をタッチして、目的地の地図を表示する

画面をタッチし続けている間、地図が移動（スクロール）します。

2 8方向の矢印（8方向アイコン）をタッチして、カーソル（⊹）を目的地の中心に合わせる

表示された場所の中心がずれている場合は、画面をタッチして中心（⊹）位置を修正してから 決定 をタッチしてください。
詳細 を押すと地図が拡大表示され、調整しやすくなります。 広域 を押すと地図が縮小表示されます。

NEXT

3 決定 をタッチする

4 ここまでを計算 をタッチする

目的地が設定され、ルート誘導が開始されます。

END

それでは、ナビゲーションスタート！

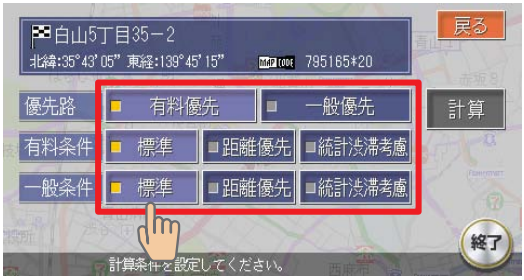
ここでは、自宅までの誘導方法について説明します。

1 NAV をタッチする

2 自宅 をタッチする

NEXT

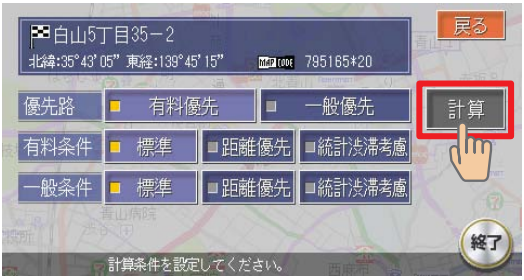
3 計算条件（優先路、有料条件、一般条件）を設定する



アドバイス

- 計算条件の詳細については、「ルートの計算条件を変える」（→取-P.95）をご覧ください。

4 計算 をタッチする



自宅までのルートが設定され、ルート誘導を開始します。

アドバイス

- ルート誘導を中止する場合は、目的地 → 目的地解除 → はい の順にタッチします。詳しくは、「目的地を解除する」（→取-P.107）をご覧ください。

END

さあ！安全運転で出かけましょう！

自宅（目的地）までのルートを確認できます

出発前にルートを確認して、ドライブを快適に楽しむことができます。

全ルート表示機能

出発ポイントから目的地までの全行程を表示できます。

※全ルート表示の詳細については、「ルートを確認する」（→取-P.98）をご覧ください。

ルート確認機能

どこをどのように通って案内するのかを、事前に確認できます。

※ルート確認の詳細については、「ルートを確認する」（→取-P.98）をご覧ください。

見やすいルート誘導中の画面表示

案内ポイントや渋滞情報をわかりやすく案内します。

ルート誘導中の地図表示

お知らせ

- 音声案内地点には、旗のアイコンが表示されます。
  - （青）：通常道路
  - （紫）：細街路（道幅が5.5m以下の道路）

一般道路の案内表示

■交差点案内（約700m手前）

交差点の約700m手前でレーンガイドと方面看板を表示します。

■交差点案内（約300m手前）

交差点の約300m手前で交差点を拡大表示します。

高速道路での案内表示

■入口の案内

■分岐点の案内

■走行中の案内

出口名、出口までの距離、
料金案内、到着予想時刻

施設名、施設までの距離、
方向案内

※ルート誘導中の画面表示の詳細については、「ルート誘導中の地図表示」（→取-P.34）をご覧ください。

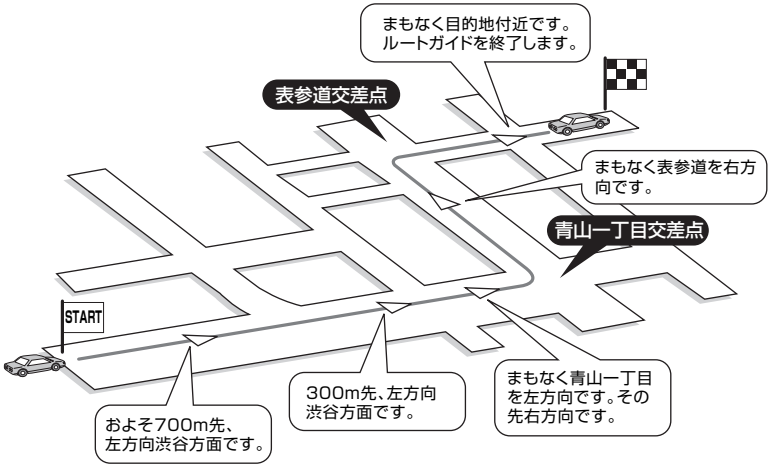
お知らせ

- ナビゲーション画面で VIEW をタッチして、3D表示／ 2画面表示など、お好みの地図画面を設定できます。（→取-P.21）

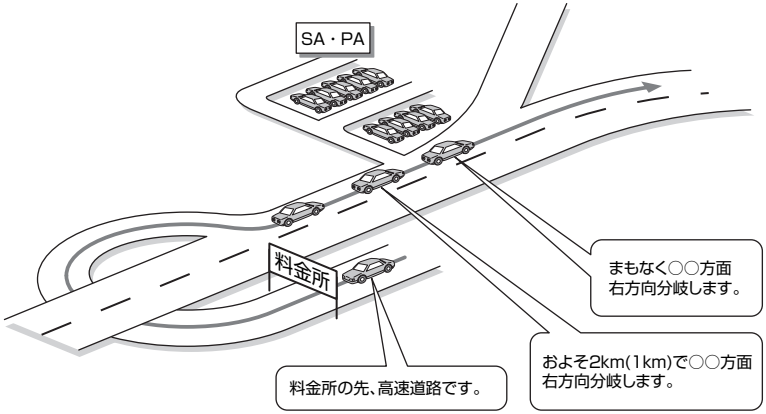
親切・安心なルート誘導中の音声案内

案内ポイントが近づくと、音声でナビゲーションします。初めて行く場所でも安心して運転に集中できます。

■一般道路を走行中の音声案内例

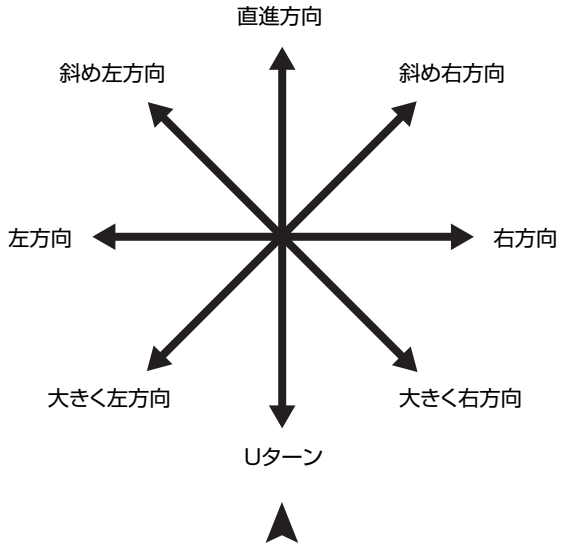


■高速道路を走行中の音声案内例



■進行方向の案内について

進行方向の音声案内は図の8方向で案内します。



お知らせ

- 目的地あるいはルートの終端の約30m手前でルート誘導終了の音声案内をします。ただし、ルート外を走行中のときは、目的地あるいはルートの終端までの直線距離約30mに近づいたときにルート誘導終了の音声案内をします。

ルートを外れてもオートリルートで再検索

うっかりして、ルートを外れてしまっても安心です。オートリルート機能で自動的に目的地までのルートを再検索してくれます。

ルートをうっかり間違えてしまっても・・・

自動で新しいルートを探し出します。

お知らせ

- オートリルート機能のON/OFFを設定できます。詳しくは、「誘導設定」（→取-P.258）をご覧ください。

細い道でもらくらく案内

出発ポイントや目的地周辺の道幅が5.5m以下の細街路でも、遠回りをすることもなく最短距離でのルート誘導を実現します。

⚠警告

安全のため、運転者は走行中に操作しない

前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。

実際の交通規制に従って走行する

ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

- **出発地、目的地周辺では細街路や地図データ上の幅3.3～ 5.5mの一般道を紫色の線で経路表示します。また、これらの経路は交通規制（一方通行や右左折禁止など）の情報が無い道路を含みますので、必ず実際の交通規制や道路標識などに従って走行してください。**

ソースを切り替えましょう

1 SOURCE を押す

オーディオソース選択画面が表示されます。

2 お好みのソースをタッチする

選択したソースのコントロールバーが表示されます。

選択したソースに切り替わります。

END

メディアの出し入れ

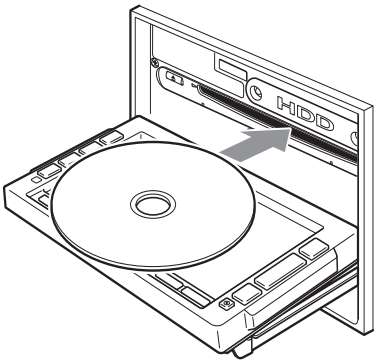
DVD（VXH-072CVのみ）やCD、メモリースティックの入れかたと取り出しかたについて説明します。

DVDやCDを入れる

1 OPEN/TILT を押す

操作パネルが開きます。

2 DVDまたはCDをディスク挿入口に差し込む



ある程度差し込むとディスクが自動的に中に取り込まれ、操作パネルが自動的に閉じます。

操作パネルが閉じると再生がはじまります。

お知らせ

- ディスクを入れるときは、記録面（光沢面）に触れないようにしてください。

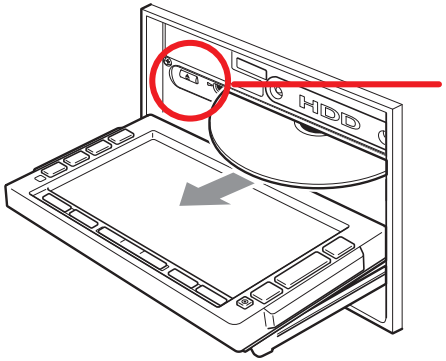
END

DVDやCDを取り出す

1 OPEN/TILT を押す

操作パネルが開きます。

2 ⏏ を押す



⏏（DVD/CDイジェクトボタン）

ディスクが自動的に出てきますので、記録面（光沢面）に触れないように取り出してください。

NEXT

3 OPEN/TILT を押す

操作パネルが閉じます。

お知らせ

- ディスクを取り出すときは、記録面（光沢面）に触れないようにしてください。
- エンジンがかかった状態で、出てきたディスクを取り出さずにそのままにしておくと、ふたたび中に引き込まれます。

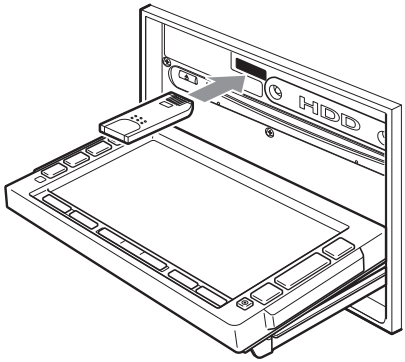
END

メモリースティックを入れる

1 OPEN/TILT を押す

操作パネルが開きます。

2 メモリースティックをメモリースティック挿入口に差し込む



メモリースティックが止まるまで奥に差し込んでください。

お知らせ

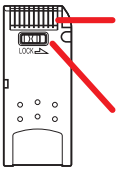
- 端子面を上、ラベル面を下にして差し込んでください。また、端子面に触れないようにしてください。

3 OPEN/TILT を押す

操作パネルが閉じます。

お知らせ

- メモリースティックが正しく差し込まれていないと操作パネルを閉じることはできません。正しく差し込まれていれば、OPEN/TILTを押さなくても、操作パネルは自動的に閉じます。
- メモリースティックのロックスイッチを「LOCK」にすると記録、消去ができなくなります。



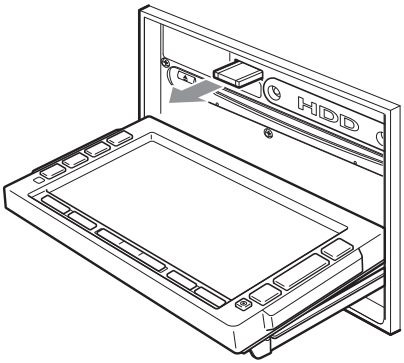
END

メモリースティックを取り出す

1 OPEN/TILT を押す

操作パネルが開きます。

2 メモリースティックを押す



メモリースティックが少し飛び出しますので、端子面に触れないように取り出してください。

お知らせ

- メモリースティックを取り出すときは、端子面に触れないようにしてください。

3 OPEN TILT を押す

操作パネルが閉じます。

お知らせ

- 操作パネルが完全に開いてから、メモリースティックを取り出してください。
- メモリースティックを取り出す際は、指を添えておいてください。飛び出すおそれがあります。

END

ラジオを聴こう

SOURCE ▶ FM/AM

ラジオのコントロールバーなどが表示され、現在選択されている放送局が受信されます。

アドバイス

- ラジオ操作の詳細については、「ラジオ・テレビを視聴する」（→取-P.170）をご覧ください。

DVDビデオを観よう（VXH-072CVのみ）

ディスクを挿入する（または、SOURCE ▶ DVD/CD）

ディスクを挿入すると、DVDビデオのコントロールバーなどが表示され、再生がはじまります。

ディスクがすでに挿入されている場合は、SOURCE ▶ DVD/CDの順に操作します。

何も操作しないとDVDビデオのコントロールバーなどは消えますが、画面をタッチすると、ふたたび表示されます。

アドバイス

- DVDビデオ操作の詳細については、「DVDビデオを観る」（→取-P.182）をご覧ください。

CDを聴こう

音楽CD以外に自分で編集したMP3やWMAも再生できます（VXH-072CVのみ）。

ディスクを挿入する（または、SOURCE ▶ DVD/CD）

ディスクを挿入すると、CDのコントロールバーなどが表示され、再生がはじまります。

ディスクがすでに挿入されている場合は、SOURCE ▶ DVD/CD の順に操作します。

何も操作しないとCDのコントロールバーは消えますが、画面をタッチすると、ふたたび表示されます。

アドバイス

- CD操作の詳細については、「CD・MP3・WMAを聴く」（→取-P.202）をご覧ください。

MUSIC RACK®を聴こう

MUSIC RACK®機能で音楽CDをハードディスクに自動録音。マイアルバム機能でオリジナルアルバムを編集できます。

SOURCE ▶ MUSIC RACK

MUSIC RACKのコントロールバーなどが表示され、自動的に再生がはじまります。

アドバイス

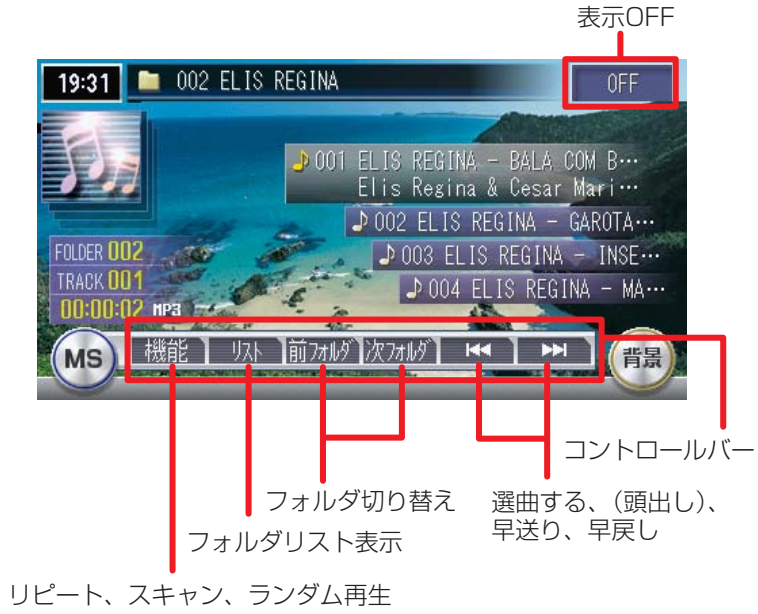
・MUSIC RACK操作の詳細については、「MUSIC RACK®・マイアルバムを聴く」（→取-P.221）をご覧ください。

メモリースティックの音楽を聴こう

PCなどで作成したMP3形式の音楽ファイルをメモリースティックに記録し、再生することができます（VXH-072CVのみ）。

メモリースティックを差し込む ▶ SOURCE ▶ M.STICK

メモリースティックのコントロールバーなどが表示され、MP3形式で保存されている音楽データの再生がはじまります。



アドバイス

・メモリースティック操作の詳細については、「CD・MP3・WMAを聴く」（→取-P.202）をご覧ください。

テレビを観よう

現在選択されている放送局が表示され、テレビのコントロールバーなどが表示されます。
何も操作しないとテレビのコントロールバーなどは消えますが、画面をタッチすると、ふたたび表示されます。

アドバイス

- テレビ操作の詳細については、「ラジオ・テレビを視聴する」（→取-P.170）をご覧ください。

道路交通情報を聞く

高速道路や主要幹線道路で放送している道路交通情報を聞くことができます。

情報 ▶ 交通情報

交通情報のコントロールバーが表示され、交通情報が受信されます。

アドバイス

- 道路交通情報操作の詳細については、「交通情報を受信する」（→取-P.147）をご覧ください。

Memo

メニューを操作する

ナビゲーションの基本的な操作は、メニューから項目を選択して操作します。

メニューの種類

メニューは大きく分けて3種類が用意されています。

スタートメニュー

操作パネル上のボタンを押して表示されるメニューです。

■設定メニュー

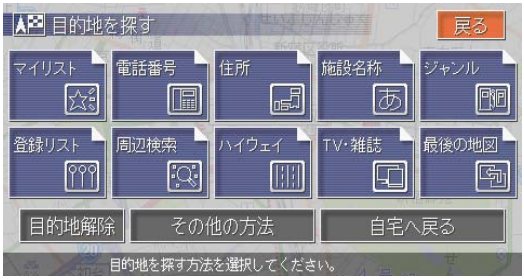
各種設定を行うためのメニューです。

■情報メニュー

VICS情報や交通情報などを見るためのメニューです。

■目的地メニュー

誘導するための目的地を設定するメニューです。



■SOURCEメニュー

オーディオのソースを選択するメニューです。

コントロールバー

画面に表示されるナビゲーション操作キーやオーディオ操作キーをタッチしたときに表示されるメニューです。

地点メニュー

スクロール先の地図などで任意の地点を決定したときに表示されるメニューです。

スタートメニューを表示する

ここでは、例として情報メニューを表示させる方法について説明します。

1 情報 を押す

情報メニューが表示されます。

お知らせ

- それぞれのメニューでの表示キーは、接続されている機器や操作、走行状態などにより一部異なります。

END

コントロールバーを表示する

コントロールバーは、ナビゲーションコントロールバーとオーディオコントロールバーの2種類があります。

1 ナビゲーション操作キー、またはオーディオ操作キーをタッチする

コントロールバーが表示されます。

お知らせ

- ナビゲーション操作キーは地図表示のときに表示され、常に「NAV」と表示されています。
- オーディオ操作キーは、現在選択されているソース名が表示されています。
- コントロールバーを消したい場合は、もう一度操作キーをタッチします。

ナビゲーションコントロールバー

ルート未設定時

ルート設定時

カスタム	（→取-P.270）	よく使う機能を簡単に呼び出すことができます。
周辺検索	（→取-P.64）	自車位置や目的地などの周辺の施設を検索できます。
地点登録	（→取-P.120）	現在表示されている地点を登録します。
自宅	（→P.65）	ルートが設定されておらず、自宅が登録されている場合に表示されます。 自宅までのルートを設定します。
ルート	（→取-P.94）	ルート設定時に表示されます。ルートの再計算や複数計算、ルート確認などができます。
経路情報	（→取-P.112）	ルート設定時に表示されます。ルート上のさまざまな情報を確認できます。

オーディオコントロールバー

ソースによって表示内容が異なります。詳しくは、P.86～P.92をご覧ください。

END

地点メニューを表示する

ここでは、例として地図をスクロールさせたときの表示方法について説明します。

1 スクロール先の地図上で、決定 をタッチする

地点メニューが表示されます。

地点メニュー

ルート未設定時

ルート設定時

前回計算した条件が表示されます。

ここまでを計算 （→取-P.92） 現在の条件でルート計算します。初期設定では、以下の条件で計算します。

優先路　：有料優先
有料条件：標準
一般条件：標準
区間設定：しない※
（※経由地設定時のみ表示されます。）

計算条件 （→取-P.93） ルート設定の計算条件を変えます。

駐車場ニアピン （→取-P.69） スクロール先周辺の駐車場を探します。

地点登録 （→取-P.121） スクロール先の ⊹ 地点を登録リストに登録します。

登録地情報 すでに登録されている地点上にカーソルがある場合に表示されます。画面に が表示されます。登録地点情報の表示、編集、削除ができます。

経由地追加 （→取-P.102） 目的地設定時、表示中の地点を経由地として追加します。

バーコード （→取-P.161） 携帯電話で2次元バーコード（QRコード）を撮影することにより、検索した地図の位置情報をもとに携帯電話で地図を見ることができます。

- 地点メニューは、目的地を探して決定した後にも表示されます。
- 戻る をタッチすると、スクロール直後の画面に戻ります。

END

文字の入力方法

目的地の検索や登録地名の変更などに、文字や数字を入力する必要があります。

文字を入力する

検索の入力画面や、編集の入力画面での文字の入力のしかたについて説明します。

検索の入力画面で文字を入力する

1 画面上の文字をタッチして文字を入力する

タッチした文字が画面上部に表示されます。

アドバイス

- 入力する文字を間違えた場合は、クリアをタッチします。最後の文字が消去されます。

END

50音検索入力支援機能を使って文字を入力する

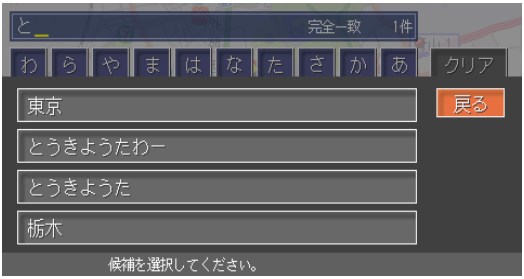
例：「とうきょうどーむ」を入力する場合

1 と をタッチする

タッチした文字が画面上部に表示され、画面下部には検索候補が表示されます。

2 候補を表示 をタッチする

3 東京 をタッチする



選択した文字が画面上部に表示されます。

NEXT

4 と ゛ をタッチする

画面下部には検索候補が表示されます。

5 候補を表示 をタッチ、東京ドーム をタッチする

アドバイス

- 入力した文字の修正方法については、「入力した文字を訂正する」（P.109）をご覧ください。
- 50音検索入力支援機能は、検索の入力画面のみ使用できます。
- 一度入力した語句は学習されます。例えば、「とうきょうどーむ」を入力した場合、「とうきょうどーむ」が記憶され、次の検索で と を入力すると変換候補の中に「とうきょうどーむ」が表示されます。

END

編集の入力画面で文字を入力する
例：「東京ドーム」を入力する場合

1 と う き ょ う をタッチする

タッチした文字が画面上部に表示されます。

2 変換 をタッチする

漢字候補が画面上部に表示されます。

アドバイス

- 目的の候補が表示されていない場合は、もう一度 変換 をタッチして画面右側に表示される漢字変換候補の中から目的の漢字をタッチしてください。
- 全ての文字を入力した後に 変換 をタッチして、目的の漢字やカタカナなどを選択することもできます。

NEXT

3 確定 をタッチする

漢字が確定されます。

4 入力文字 をタッチする

入力する文字種類の選択画面が表示されます。

5 全角カタカナ をタッチする

全角カタカナの入力画面が表示されます。

6 ト ゛ ー ム を入力する

アドバイス

・入力する文字を間違えた場合は、クリアをタッチします。最後の文字が消去されます。

END

入力する文字の種類を切り替える

編集の入力画面のときに、入力する文字の種類を切り替えることができます。
入力できる文字の種類は7種類あります。

- かな漢字
- 全角カタカナ
- 全角英語
- 全角数字記号
- 半角カタカナ
- 半角英語
- 半角数字記号

1 入力文字 をタッチする

入力する文字種類の選択画面が表示されます。

2 入力したい文字の種類をタッチする

選択した文字種類の入力画面が表示されます。

END

入力した文字を訂正する

入力した文字の訂正のしかたについて説明します。

文字を挿入する

1 ←、→をタッチして、文字を挿入したい位置の右側にカーソルを移動させる

2 挿入する文字をタッチする

カーソルの左側に文字が挿入されます。

END

文字を消去する

1 ← 、 → をタッチして、消去したい文字の下にカーソルを移動させる

2 クリア をタッチする

カーソルの上にある1文字を消去します。

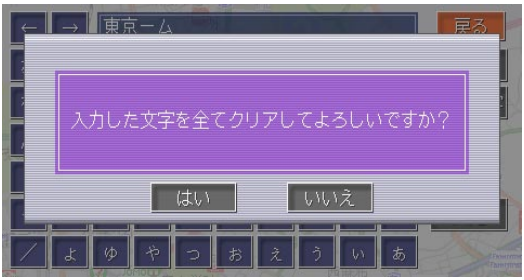
END

文字をすべて消去する

1 クリア をタッチし続ける

確認画面が表示されます。

2 はい をタッチする



入力した文字がすべて消去されます。

END

リストの操作方法

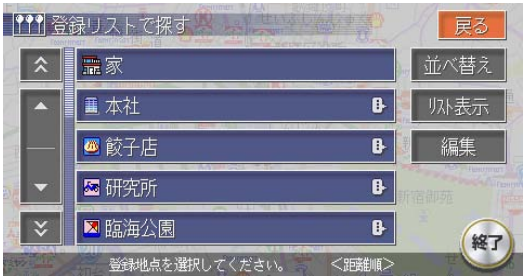
リスト画面では、項目が簡単に探し出せるような機能がいくつか用意されています。

リスト画面の種類

リスト画面は、編集時、検索時、各々の状態に応じた画面が表示されます。
リストの項目数により、2種類の画面があります。

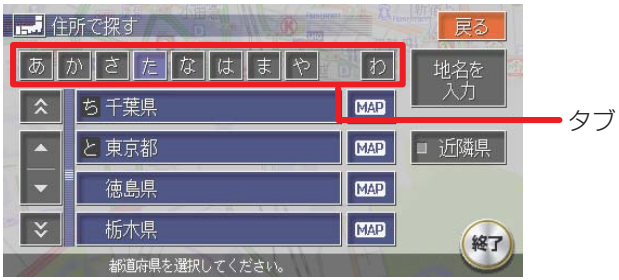
通常リスト画面

50音以外の並びでリスト項目が並んでいる場合の画面です。



タブ付リスト画面

50音の並びでリスト項目が並んでいる場合は、タブに50音が表示されます。

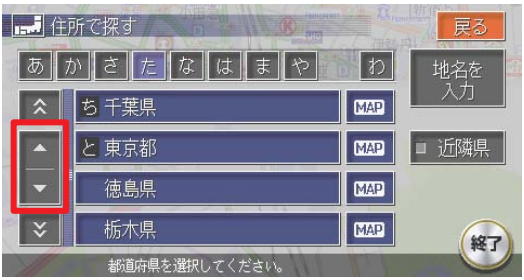


リストを送る

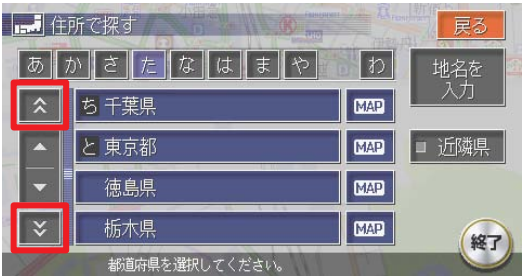
リストを送る方法は、リストを1行ずつ送る方法と1ページずつ送る方法の2種類があります。

目的地 ▶ 住所

1 ▲、▼ または ⏫、⏬ をタッチする



▲ ▼：リストが上下に1行ずつ移動します。



⏫ ⏬：リストが上下に1ページずつ移動します。
詳細、広域でページを移動することもできます。

アドバイス

- スクロールバーを見ることで、現在表示されている項目がリスト全体から見て、どの程度の位置なのかがわかります。
- ⏫、⏬をタッチし続けると、連続してページが切り替わります。リストの最後と最初の間に、境界線が表示されます。

END

タブでリストを飛ばす

50音の並びでリストが表示されている場合は、タブを利用することで50音の先頭文字の位置までリストを飛ばすことができます。
ここでは、例として住所検索で東京都を探す場合の方法について説明します。

目的地 ▶ 住所

1 た をタッチする

「た」行から始まるリストが表示されます。

2 と 東京都 をタッチする

東京都の市区町村リストが表示されます。

アドバイス

・タブの左右に◀、▶が表示されている場合があります。◀、▶をタッチすると、前後の文字が表示されます。

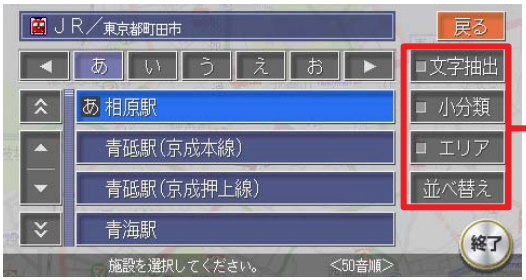
END

リストを絞り込む

収録されているデータの中から、すばやく目的地などを探し出すために、リストを絞り込むことができます。

お知らせ

- 複数の絞り込み検索を行うと、前の絞り込みで除かれた項目は表示されません。例えば、■文字抽出と■ エリア で絞り込み検索を行ったとき、文字抽出でリストアップされた項目に「東京都」がない場合には、「エリア」の選択項目の中に「東京都」は表示されません。
- すべての絞り込みを解除するときは、戻る をタッチしてください。

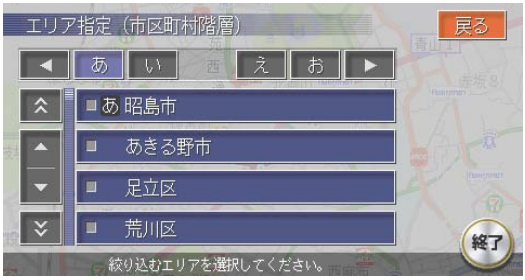


■文字抽出 をタッチして絞り込む

施設の完全な名称をおぼえていなくても、施設名称に含まれている文字列で絞り込むことができます。（1文字でも絞り込むことができます）

■ エリア をタッチして絞り込む

都道府県を指定して、その都道府県の施設のみに絞り込むことができます。
（市区町村まで指定できれば、さらに絞り込むことができます）

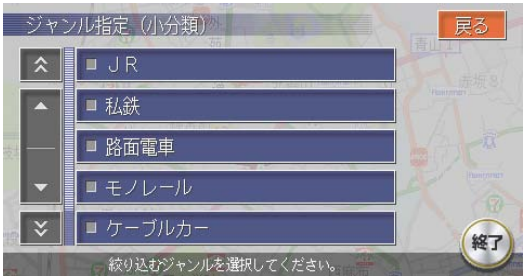


お知らせ

・エリアでは、複数の項目を選択できます。
県　　：5項目まで
市区町村：制限なし

■ 小分類 、 ■ ジャンル をタッチして絞り込む

検索内容を、ジャンルで絞り込むことができます。

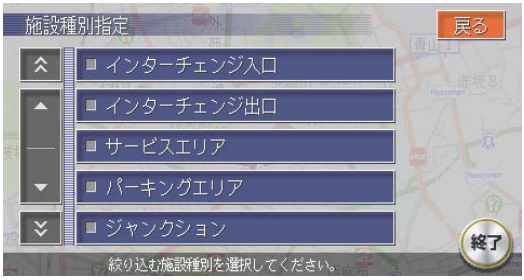


お知らせ

・小分類では、複数の項目を選択できます。

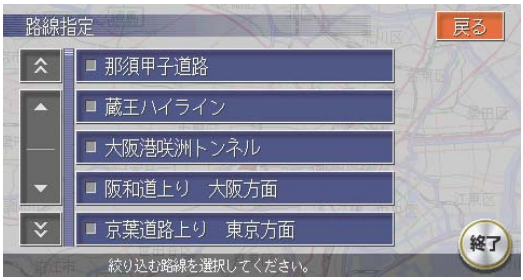
施設種別 をタッチして絞り込む

検索内容を、ハイウェイの施設リストで絞り込むことができます。



路線選択 をタッチして絞り込む

検索内容を、ハイウェイの路線リストで絞り込むことができます。

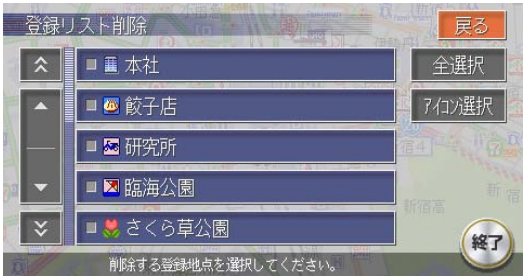


近隣県 をタッチして絞り込む

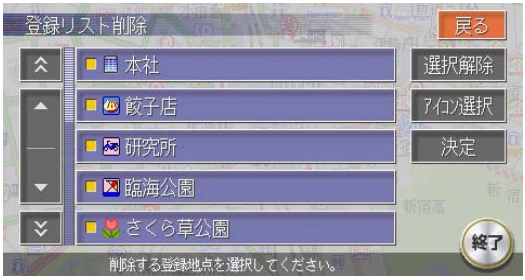
検索内容を、現在地の近隣の県で絞り込むことができます。

全ての項目を選択する

全選択が表示されている場合は、ワンタッチでリストの全ての項目を選択できます。



全選択をタッチして全ての項目を選択すると、タッチキーは選択解除に変わります。タッチすると、全選択を解除できます。



アドバイス

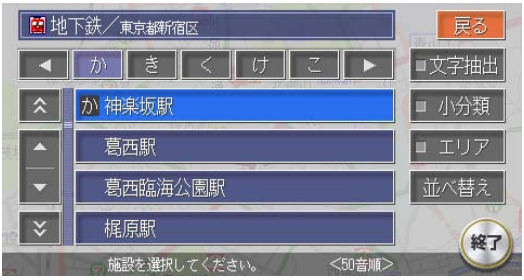
- 全選択が表示されているリストでは、複数の項目を選択できます。

リストを並べ替える

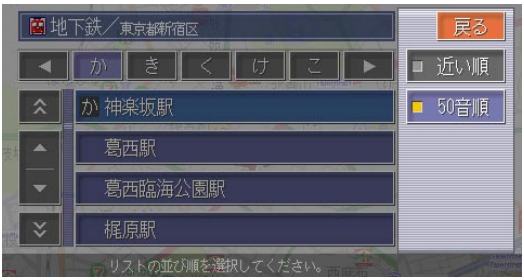
お好みのリストに並べ替えることができます。

目的地 ▶ ジャンル ▶ 交通機関 ▶ 駅 ▶ と 東京都

1 並べ替え をタッチする



2 並べ替えの方法を選択してタッチする



リストが並べ替えられて表示されます。

並べ替え方法の種類と内容

近い順	現在地から近い順に表示します。
50音順	50音順で表示します。このとき、50音はタブで表示されます。
日付順	登録した日付の新しい順に表示します。
アイコン順	登録地に設定されているアイコンごとに表示します。このとき、登録地が6点以上ある場合には、アイコンのタブが表示されます。
新着順	番組放送日または雑誌発売日の新しい順に表示します。

▶ END ◀

リストの表示方法を変える

お好みのリスト表示に変えることができます。

目的地 ▶ 登録リスト

1 リスト表示 をタッチする

2 リストの表示方法を選択してタッチする

選択した項目のランプが点灯し、選択した表示方法のリストが表示されます。

登録リストでのリスト表示方法

- 通常リスト　登録地をリスト表示します。
- 愛称リスト　ボイスコントロール時に使用する愛称が設定されている登録地をリスト表示します。いったん終了し、再度登録リストを表示した場合は、通常リストでの表示になります。
- 画像リスト　画像付きで登録地点をリスト表示します。

アルバムリストでのリスト表示方法

- ｱﾙﾊﾞﾑ名　アルバム名をリスト表示します。
- ｱｰﾃｨｽﾄ名　アーティスト名をリスト表示します。
- ジャンル　ジャンルをリスト表示します。
- 画像リスト　画像付きでアルバムをリスト表示します。

END

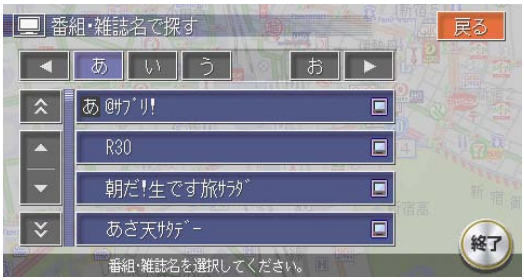
便利な機能

マップクリップ®でスムーズに到着

目的地を決めたら携帯電話で2次元バーコード（QRコード）を撮影。車を降りても携帯電話が目的地まで誘導してくれます。途中で周辺を探索したり、お店に電話を掛けたり…携帯電話でナビの機能を手軽に持ち運べます。（→取-P.161）

※NTTドコモ、au、ボーダフォンの携帯電話からご利用いただけます。（2次元バーコードの読み取りが可能な機種のみ）

TV・雑誌の情報を検索



テレビで紹介されたあのお店に行ってみたい、雑誌に載っていた気になるお店はどこにあるのか。そんなときは、「TV・雑誌で探す」機能におまかせください。テレビ番組や雑誌で紹介されたお店などのデータベース「TeePee」が収録されているので、気になっていたあのお店まで案内してくれます。（→取-P.78）

※TV・雑誌の情報を更新することもできます。（→取-P.354）

メモリースティックをフルに活用

※市販のメモリースティックが必要です。

PCで作成した音楽ファイルをメモリースティックに記録し、再生できます。(VXH-072CVのみ）また、画像の設定やMUSIC RACKのアルバム情報の書き出しなどを行うことができます。（→取-P.337）

ボイスコントロールで安全運転

目的地の検索やオーディオなどのさまざまな操作を、マイクに話しかけてボイスコントロール（音声操作）で操作できます。
また、対話形式のアンサーバック方式により、キー操作や目視による画面確認を極力減らし、セーフティドライブをサポートします。（→取-P.329）

ETC連動で安心ドライブ

ETC車載器との連動を実現。料金表示はもちろん、音声でも料金を案内します。また、全履歴表示や一日分の履歴リストと合計金額などの履歴表示も充実。割り勘機能もあり、コスト計算や通行履歴としても役立ちます。（→取-P.155）

※別売のETC車載器が必要です。

渋滞情報をすばやくキャッチ

FM多重情報やビーコン情報で渋滞をすばやくキャッチ。リアルタイムに交通状況を感知し、よりスムーズにストレスの少ないスマートなドライブを実現してくれます。（→取-P.137）

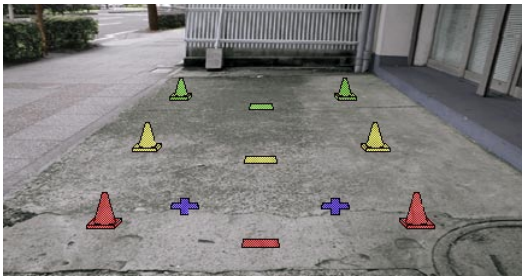
※ビーコン情報の受信には、別売のVICS光・電波ビーコンユニットが必要です。

フロントカメラ／コーナーカメラで視野拡大
（VXH-072CVのみ・別売）

コーナーカメラシステムで、車の左前方向の視野範囲をモニターで確認することができます。苦手な縦列駐車をサポートします。
（→取-P.321）

※フロントカメラシステム（別売）またはコーナーカメラシステム（別売）が必要です。別途、取付アタッチメントが必要です。
※画面、文章はコーナーカメラの例です。

リアカメラシステムで楽々駐車（別売）



リバースギヤと連動し、画面に車両の後方を写し出します。車幅や後方の距離感の目安となるガイドライン表示機能も搭載。運転席からの視野を大きく広げ、後方が見えにくいときのセーフティドライブをサポートします。
（→取-P.317）

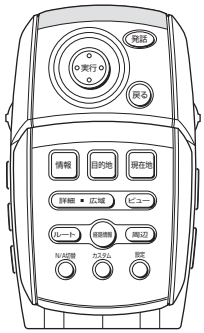
※別売のリアカメラシステムが必要です。別途、リアカメラシステム取付アタッチメントが必要です。

リアモニターでみんなenjoy（別売）

ビデオ出力端子を装備しているので、後部座席専用のモニター（リアモニター）を増設することでリアエンターテイメントを楽しむことができます。（→取-P.316）

※別売のリアモニターが必要です。別途、リアモニター取付アタッチメントが必要です。

簡単リモコン操作（別売）



※別売のリモコンが必要です。

本機のさまざまな機能をリモコンで操作できます。後部座席の人もリモコンを使ってナビ、テレビ、CD、DVDなどの操作ができ、好きなときに家族みんなで本機を使うことができます。（→取-P.307）

Memo

Memo

Memo

■ 商品についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店または
株式会社ホンダアクセスお客様相談室までお願いします。

株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」

全国共通フリーダイヤル　0120-663521

（受付時間　9時～12時、13時～17時／但し、土日・祝祭日は除く）

販売元　株式会社ホンダアクセス　〒352-8589　埼玉県新座市野火止8丁目18番地4号

製造元　クラリオン株式会社　〒112-0001　東京都文京区白山5丁目35番地2号

280-8376-02

PART NO.08A40-2J0-4008A
2006/10　Printed in Japan